



平成28年5月19日
産業観光局
(担当: 観光MICE推進室 ☎746-2255)
公益社団法人京都市観光協会
(☎213-1717)

第41回「京の夏の旅」キャンペーン パンフレット発行と配布について



京都市と公益社団法人京都市観光協会では、京都の夏の観光振興を図るため、7月から9月にかけて第41回「京の夏の旅」キャンペーンを下記のとおり実施します。

本年は、京都ならではの「学校に残る文化財」や「お屋敷・庭園の美」などをテーマに、通常非公開の文化財を期間限定で見学できる「文化財特別公開」や「定期観光バス特別コース」を実施。また、「**伝統産業・文化**」「**朝観光・夜観光**」「**京の食文化**」の3つの大きなテーマのもとに多彩なイベントを予定しています。

この度、キャンペーンの内容を掲載したパンフレットが完成しましたので、お知らせします。

記

1 パンフレット配布場所

(1) 京都市内

◆京都市観光協会 TEL: 075-213-1717 <http://www.kyokanko.or.jp>

新たにオープン! 「京都市河原町三条観光情報コーナー」

〒604-8005 京都市中京区河原町通三条上ル恵比須町427番地

京都朝日会館1階(京都市河原町三条観光情報コーナー) / 3階(京都市観光協会事務所)

◆京都総合観光案内所〈京なび〉 TEL: 075-343-0548

〒600-8216 京都市下京区JR京都駅2階

(2) 東京首都圏地域

◆京都館 情報コーナー TEL: 03-5204-2265

〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目1番1号 ヤンマー東京ビル1階

2 キャンペーン期間

平成28年7月1日(金)～9月30日(金)

3 後援

公益社団法人日本観光振興協会・JR西日本・JR東海

「京の夏の旅」
パンフレット



※キャンペーンの詳細については、「京の夏の旅」ホームページ(<http://www.kyokanko.or.jp/natsu2016/>)でも公開しています。

【キャンペーン内容】

1. 文化財特別公開

「京の夏の旅」期間中、京都ならではの「学校に残る文化財」や「お屋敷・庭園の美」などをテーマに、建築・庭園・絵画など普段は見学できない文化財の特別公開を全7箇所の社寺・施設で実施します。各対象箇所ではガイドによる御案内をいたします。

- 公開箇所：■藤田家住宅 ■並河家住宅〈並河靖之七宝記念館〉
■ノートルダム女学院中学高等学校 和中庵（8/1～23の公開）
■平安女学院大学 有栖館（有栖川宮旧邸）
■上賀茂神社 本殿・権殿・庁屋 ■下鴨神社 本殿・大炊殿 ■高台寺

- 公開期間：平成28年7月9日（土）～9月30日（金）
*並河家住宅（並河靖之七宝記念館）は毎週（月）・（木）は見学休止。但し7月18日（月祝）、8月11日（木祝）、9月19日（月祝）・22（木祝）は公開。7月19日（火）、8月12日（金）、9月20日（火）・23日（金）が見学休止となります。
*和中庵は8月1日（月）～23日（火）の公開となります。
*祭典・法要や悪天候等、都合により拝観できない日や時間帯が生じる場合があります。

- 公開時間：10:00～16:00（受付終了）
*並河家住宅（並河靖之七宝記念館）は10:00～15:00（受付終了）
*和中庵は時間制でのご案内となりますので、お待ちいただく場合があります。
*高台寺は9:00～17:00（受付終了）

- 料金（1ヶ所）：大人 600円／小学生 300円
*並河家住宅（並河靖之七宝記念館）は大人600円／大学生500円／中高生300円／小学生無料（20名以上の団体はいずれも100円引）
*和中庵は大人600円／中学生以下無料（15名以上の団体は大人のみ540円）
*高台寺は大人600円／中高生250円／小学生（保護者同伴）無料（30名以上の団体は大人のみ500円）
*団体拝観・見学には事前予約が必要です。

- お問い合わせ：京都市観光協会 TEL：075-213-1717
URL：<http://www.kyokanko.or.jp>

○公開箇所の概要：

■藤田家住宅 ～吹き抜けのある町家 西陣織の元帯屋～

藤田家住宅（国登録有形文化財）は、帯製造業を営んでいた西陣の風情ある町家。「山名町」の地名のあるこの辺り一帯は、室町時代の「応仁の乱」の際、「西軍」を率いた山名宗全の邸があった場所で、西陣織の産地として栄えてきました。建物は明治期に建てられた東棟と、大工・高源次郎によって昭和10年に建てられた西棟で構成されています。「虫籠窓」や「格子窓」を備えた東棟では梁や三和土などの



の伝統的な町家の構造、廊下伝いに西棟に進むと、暖炉のある洋室、数寄屋風座敷、書院風座敷、天井から淡い光が漏れる三階まで吹き抜けた廊下など、主人の美意識が垣間見られる空間が広がります。また部屋にあわせて詠えた脚の低いテーブルや椅子、照明器具など調度品にも凝った意匠が施されています。

- アクセス：上京区堀川通今出川上る西入山名町
・京都駅から市バス9系統「堀川今出川」下車徒歩約1分

～明治・大正期の七宝家の旧邸と庭園美～

明治・大正期に活躍した皇室技芸員の七宝家・並河靖之の邸宅。
文様を金や銀の輪郭線と釉薬で文様を描く有線七宝の中でも、靖之の作品は釉薬のあでやかな色彩と深く透き通った艶が特徴とされ、国内外で高く評価されています。明治27年に建てられた邸宅は表屋、主屋、旧工房、旧窯場からなる国登録有形文化財。当時としては高い鴨居にガラス障子、座敷におかれた椅子とテーブルなど、外国人客の訪れが多かった並河邸ならではのモダンな造りや調度品が残されています。庭園は、名造園家として知られた七代目・小川治兵衛が初めて個人宅に琵琶湖疏水を取り入れて作った庭で、池が家屋の下まで入り込む特徴的なつくり。国内に残る数少ない優美な靖之の七宝作品もあわせて見学できます。



アクセス：東山区三条通北裏白川筋東入ル堀池町 388

- ・京都駅から地下鉄烏丸線「烏丸御池」駅（乗換）、地下鉄東西線「東山」駅から徒歩約3分
- ・京都駅から市バス5系統「東山三条」または「神宮道」下車徒歩約5分、もしくは市バス100・110・206系統「東山三条」下車徒歩約5分

■ノートルダム女学院中学高等学校 和中庵 ～和洋折衷の建築美 豪商の風雅な邸宅～

一般公開は初めてとなる、近江商人・藤井彦四郎の邸宅として建てられた昭和初期の名建築。昭和24年にノートルダム教育修道女会が取得、現在はノートルダム女学院中学高等学校の敷地内に建ち、平成27年夏に改修工事を終えたばかりです。広大な庭園には小川が流れ、豊かな緑に包まれた山裾の傾斜地を活かして、渡り廊下で繋がれた奥座敷「客殿」と洋館が建ち並びます。2階建の洋館はスパニッシュを基調とした建築で、寄木細工の床や天井の装飾が美しいホールには暖炉を備えています。また、良質の松を材に用いた書院造の「客殿」には、欄間や床の天井などに数寄屋風の意匠も取り入れられ、彦四郎自身が設計に関わり、つくりあげた見事な建築です。豪商の暮らしぶりを物語る、和洋折衷の風雅な建築の美を御覧いただきます。



アクセス：左京区鹿ヶ谷桜谷町

- ・京都駅から市バス5系統「真如堂前」下車徒歩約10分、もしくは市バス100系統「宮ノ前町」下車、徒歩約8分

■平安女学院大学 有栖館—有栖川宮旧邸— ～歌道・書道を極めた宮家の旧邸～

有栖川宮家は、伏見宮、桂宮、閑院宮とともに「四親王家」と呼ばれた宮家の一つ。明治時代に東京へ移り住まれた後、京都御所建礼門前に建てられていた邸は京都裁判所の仮庁舎等として使用され、明治24年にその一部が現在地に移されました。現在は平安女学院大学「有栖館」として受け継がれています。書院造の建物は「玄関棟」「住居棟」「客間棟」の3棟に分かれ、床の間や付書院を備えた「上段の間」、15畳の「能舞台の間」など、幕末から大正時代にかけての宮邸のおもかげを今に伝えています。「植治」11代小川治兵衛氏作庭の白砂と緑の鮮やかな庭園や、三井家邸宅の表門であった「青天門」もみどころです。



アクセス：上京区烏丸通下立売西入

- ・京都駅から地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車、徒歩約2分

かみがもじんじや かもわけいかづちじんじや ほんでん ごんでん ちやうのや
■上賀茂神社 (賀茂別 雷 神社) 本殿・権殿・庁屋

～国宝本殿と権殿 式年遷宮後初の御神宝等公開～

世界文化遺産・上賀茂神社は、正しくは「賀茂別 雷 神社」といい、飛鳥時代に社殿を造営したという京都最古の社の一つ。広大な境内に建ち並ぶ檜皮葺きの典雅な社殿のうち、賀茂別 雷 神を祀る「本殿」と



常設の仮殿「権殿」が国宝、その他の41棟が重要文化財で、21年に一度の「式年遷宮」によって古式の通り忠実に修復され続けてきました。

今回は、本殿（国宝）と権殿（国宝）を神職の御案内で特別参拝していただくとともに、平成27年10月に行われた「正遷宮」で御神宝が新調されたことに伴い、以前本殿内に納められていた「御帳台」などの御神宝を遷宮後初めて「庁屋（北神饌所）」（重文）にて御覧いただきます。



アクセス：北区上賀茂本山 339

・京都駅から市バス4系統「上賀茂神社前」下車徒歩すぐ、または市バス9系統「上賀茂御園橋」下車徒歩約5分

しもがもじんじや かもみおやじんじや ほんでん おおいどの
■下鴨神社 (賀茂御祖神社) 本殿・大炊殿

～太古の森に包まれた 国宝本殿と神様の台所～

世界文化遺産・下鴨神社は、正式名称を「賀茂御祖神社」といい、京都最古の社の一つ。紀元前と同じ原生林の植生を残す124,000㎡の「糺の森」(史跡)の中に、国宝2棟、重要文化財53棟を含む社殿群が残されており、平成27年4月に21年に一度の遷宮を迎えました。

今回は、賀茂建角身命と玉依媛命を祀る東西2棟からなる美しい

「流造」の本殿（国宝）を特別参拝所から間近で拝観していただくとともに、神社建築としては珍しい神様のお台所・大炊殿（重文）もあわせて御覧いただきます。



アクセス：左京区下鴨泉川町

・京都駅から市バス4・205系統「下鴨神社前」下車徒歩すぐ

・京都駅からJR奈良線「東福寺」駅で京阪電車乗換「出町柳」駅下車、徒歩約12分

こうだいじ
■高台寺

～秀吉とねねの寺 「百鬼夜行」と初公開の展望台～

慶長11年(1606)、豊臣秀吉の菩提を弔うため正室・北政所ねねが建立した寺で、華やかな桃山文化を偲ばせる建物や庭園、茶室が残っています。とくに、秀吉と北政所を祀る霊屋(重文)の厨子扉や須弥壇に施された美しい装飾は「高台寺蒔絵」として有名です。今夏は「百鬼夜行」の絵巻に加え、開山堂(重文)



天井の龍図や、茶室「傘亭」「時雨亭」(重文)のさらに上、境内の最も高い部分に位置する展望台を初めて一般公開。北政所が遠く大坂城落城の煙を見た同じ目線の場所から、市内一望の眺めを楽しむことができます。また、掌美術館では寺宝展示も拝観できます。

アクセス：東山区下河原町526

・京都駅から市バス206系統「東山安井」下車徒歩約5分、もしくはJR奈良線「東福寺駅」から京阪電車「祇園四条駅」下車徒歩約15分

2. 京都定期観光バス特別コース

特別公開箇所では
各箇所御案内付き

今夏も、期間限定で運行する魅力ある特別3コースを御用意しました。

■京都定期観光バス特別コース 「京のお屋敷と名庭園めぐり」

宮御殿から西陣の商家、七宝家の邸宅まで、通常非公開のお屋敷と美しい庭園を巡る夏限定の特別コース。

○期 間：平成28年7月9日（土）～9月30日（金）

○対象箇所：

ふじたけじゅうたく 藤田家住宅【特別公開】／なみかわけじゅうたく 並河家住宅 なみかわやすゆきしっぽうきねんかん 並河靖之七宝記念館【特別公開】／

*並河家住宅は、毎週（月）・（木）（祝日の場合はその翌日）は、南禅寺天授庵【定期観光バスのお客様のみの書院特別拝観】へ変更となります。

へいあんじょがくいんだいがく 平安女学院大学 ありすかん 有栖館－ありすがわのみやきゆうてい 有栖川宮旧邸－【特別公開】／

鶴屋吉信【京菓子製作実演見学・冷抹茶と菓子賞味】／八千代【昼食】

○発車時刻・場所：JR 京都駅烏丸口のりば 10：30（所要約5時間30分）

○料 金：大人9,000円／小児6,160円



■京都定期観光バス特別コース 「世界遺産のお社と旧社家をたずねて」

世界遺産・上賀茂神社と下鴨神社の通常非公開の文化財と、旧社家の庭園などを巡る特別コース。

○期 間：平成28年7月9日（土）～9月30日（金）

※毎週水曜は運休

○対象箇所：

かみがも 世界遺産 上賀茂神社 本殿・ごんでん 権殿・ちようのや 庁屋【特別公開】／

しもがも 世界遺産 下鴨神社 本殿・おおいどの 大炊殿【特別公開】／にしごり 旧社家 上賀茂 西村家庭園（旧錦部家住宅）／

あさだけ 旧社家 下鴨 旧浅田家住宅【定期観光バスのお客様のみの特別拝観】／

山ばな平八茶屋【昼食】／葵家やきもち総本舗「やきもち」引換券つき

○発車時刻・場所：JR 京都駅烏丸口のりば 10：00（所要約5時間30分）

○料 金：大人9,000円／小児6,280円



■京都定期観光バス 夜の特別コース「きゆうていうかい 宮廷鶺鴒と夕景の嵐山」

「朝観光・夜観光」

景勝地・嵐山で行なわれる鶺鴒は、平安時代の貴族も堪能したという夏の風物詩。優雅な船遊び「宮廷鶺鴒」を、散策や川畔の料亭の京料理とともに楽しみ頂くコースです。

○期 間：平成28年7月1日（金）～9月23日（金）

*8/16（火）は運休 *増水等により鶺鴒船欠航の場合はコースも運休

○対象箇所：嵐山宮廷鶺鴒／夕景の嵐山散策（法輪寺からの夜景）／京料理 渡月亭（夕食）



今回は、バスコースのお客様には特別に、乗船前に鶺鴒匠による「鶺鴒の説明」付きでお楽しみ頂きます。

○発車時刻・場所：7月1日（金）～8月31日（水）16：40

9月1日（木）～23日（金）16：10（JR 京都駅烏丸口のりば）
（所要約4時間半）

○料 金：大人 9,000円／小児 6,560円

○予約・お問い合わせ：京都市観光協会 TEL：075-752-7070

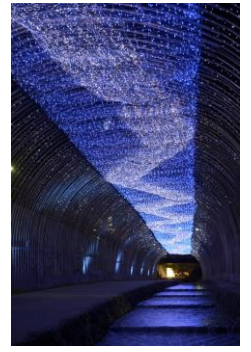


3. 平成28年度



「朝観光・夜観光」

京都の新たな夏の風物詩となることを目指して開催している「京の七夕」。7回目となる今年も「一年に一度、願いごとをする」という七夕にちなんで、「願い」をテーマに「京の七夕」を開催します。全国から寄せられた「願い」を天に届けるとともに、堀川会場や鴨川会場を中心に、竹と灯りの演出による風情あるイベントが繰り広げられます。



写真提供/京の七夕実行委員会

○開催時期：平成28年8月6日（土）～12日（金）の7日間 ※堀川・鴨川

○会場及び事業内容：

- ◆堀川（御池通～一条戻橋付近）周辺／光の天の川，光の友禅流し，笹飾り ほか
- ◆鴨川（仏光寺通～御池通）周辺／風鈴灯，竹と灯りの散策路 ほか
- その他会場（二条城，北野紙屋川，岡崎等）

○お問い合わせ：京の七夕実行委員会事務局（京都市産業観光局観光MICE推進室内）

TEL：075-222-0389

URL：<http://www.kyoto-tanabata.jp>

4. 京都「千年の心得」



「伝統産業・文化」

千年を超える歴史に培われ、今も日常に根付いている「京都の奥深い上質な魅力」に出会う…。そんな京都ならではの貴重な体験ができる観光プラン『京都「千年の心得」』。京都で育まれてきた歴史や文化，技に触れ，日常を忘れてじっくり自分を見つめ直すことができる多彩なプランを御用意しています。

◆冷茶で涼やかな夏を！祇園祭特別お茶講座と茶フレンチの昼食

◆オリジナルの名入れ京丸うちわを作ろう！こまるやすみい小丸屋住井十代目女将の京丸うちわ製作実演

◆大覚寺不動明王「ご法縁結び式」

◆旧嵯峨御所大本山大覚寺で平安の香り体験～お香（たきもの薫物）に親しむ～

◆伊藤若冲生誕300年記念事業 いとうじゃくちゆう開館前にゆったり鑑賞！

細見美術館館長の解説で巡る伊藤若冲展 「朝観光」

◆早起きは三文の得！国指定名勝 東福寺本坊庭園 早朝特別拝観 「朝観光」

◆高台寺～着物ショーと佐々木酒造の日本酒をたしなむ夕べ～ 「夜観光」

◆京都の禅寺で坐る 夜坐体験 「夜観光」

その他，JR，旅行会社企画プラン多数 URL：<http://www.sennen-kokoro.jp>

5. 京の体験キャンペーン「京のたしなみ」



「伝統産業・文化」

千年の歴史と伝統が薫る魅惑の都に連綿と受け継がれてきた伝統的な文化や産業。現代にも息づく，その美意識や手技の世界を，職人や文化人の指導，解説により身近に感じることができる体験メニューを集めました。夏休みにぜひ親子で御参加下さい。

- ◆箱職人とつくる貼箱体験 はりばこ
- ◆自分だけの京組紐 手組み体験 くみひも
- ◆京都を感じるアクセサリー作り
- ◆色鮮やかさが魅力の、交趾こうち（京焼・清水焼）色絵付け
- ◆お茶の淹れ方体験 お茶会体験

6. 京の夏の食文化キャンペーン 食遊菜都2016夏 「京の食文化」

京料理をはじめとした京の味覚と、京都スタイルの「食」の楽しみ方を発信する「食遊菜都」。むかしから京都がこだわる、「食」と「伝統文化」をお楽しみください。

- ◆瓢亭ひょうてい十四代当主 高橋英一が語る京料理の心
- ◆観覧席で見る祇園祭（前祭・後祭）と京料理
- ◆美濃吉本店竹茂楼で味わう京懐石と和食マナー講座 みのきち たけしげろう
- ◆夏の醍醐寺拝観・写経体験と雨月茶屋の翻山料理 こざん
- ◆京の五花街お茶屋遊び
- ◆元お茶屋「津田楼」で舞妓さんと楽しむランチ
- ◆食遊懐石



7. その他キャンペーンイベント

「伝統産業・文化」

- ◆京都・中川「北山杉の里」と涼風の高雄探訪
- ◆京都・大原探訪 京都・大原ウォーキング
- ◆第23回京都五花街合同公演「都の賑い」／
五花街の夕べ～京の食文化とおもてなし～
- ◆地下鉄駅発！京都エリアウォーク 京都ぐるり



「京の食文化」

- ◆～とっておきの京の料理教室～京都吉兆 徳岡邦夫氏による料理教室と旧花街島原散策
- ◆嵐山グルメぐりクーポン／東山グルメぐりクーポン

「朝観光・夜観光」

- ◆古都の名刹・高台寺 “秋の夜の観月茶会”
- ◆祝！京都鉄道博物館開業 京都水族館×JR 西日本共同イベント
盆栽風鉄道ジオラマ「盆ラマ」制作体験ワークショップ ぼんらま
- ◆京都・岡崎発、クロスジャンルな音楽フェス「OKAZAKI LOOPS」

各イベントの詳細については、下記、「京の夏の旅」ホームページを御参照下さい。

■「京の夏の旅」ホームページ <http://www.kyokanko.or.jp/natsu2016/>

※ 当発表については、5月19日付で、京都市政記者クラブ、経済記者クラブ、宗教記者クラブでも配布しています。